

LIBERAL&DEMOCRATIC 自由民主

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100-8910
東京都千代田区永田町1-11-23
電話 東京 03(3581)6211(代表)
定価 1部 108円(税込)
<毎週火曜日発行>



自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

「ローカル・アベノミクス」を提言

伊藤達也 中小企業・小規模事業者政策調査会長インタビュー

アベノミクスの重要な柱となる新たな成長戦略を政府は近く決定する。これに反映させるため、党中小企業・小規模事業者政策調査会(会長・伊藤達也衆院議員)は「地域経済の好循環実現のための提言」『ローカル・アベノミクス』の発行に向けて、「と題した政策提言を取りまとめ、安倍晋三総理に申し入れた。地域経済や中小企業・小規模事業者の振興に向け、「アベノミクスも新たな段階に踏み出す時期」と語る伊藤会長に提言のポイントを聞いた。

地域経済の好循環実現へ

——提言タイトルにある「地域経済」の二つから成り立つ「ローカル・アベノミクス」とは。伊藤達也会長 昨年6月の成長戦略にも、本調査会は地域経済を支える中小企業・小規模事業者(以下、中小企業)の視点に立った提言を行い、スパーも「の」補助金や地方産業競争力協議会などの施策が実現しました。明るい兆しが随所で見られるようになりましたが、その一方で課題も山積しています。円安による資材価格の高騰、景気回復に伴う人手不足、消費税率引き上げの影響のほか、人口減少や少子高齢化の進展によって中長期の展望を見いだせない地域も少なくありません。また、わが国の経済構造は、世界で戦う大企業を中心とした「グローバル経済圏」と地域に密着した中小企業を中心とした「ローカル経済圏」の二つから成り立っています。アベノミクスは前者に焦点を当て、そこでの活況が後者に波及する効果を期待するものですが、生産拠点を海外に移転などの影響もあり、思うように行き渡っていません。アベノミクス効果の中小企業への浸透は十分とは言えないのです。今

3段階プロセスが柱

——具体的な内容について。伊藤 3段階で構成されます。第1段階では、地域資源の魅力向上(プレミアム化)を図ります。まず、それぞれの地域にある農林水産品や観光資源、伝統・文化などの「強み」が発展を牽引できるようなバリエーションをアップさせることが必要です。第2段階では、地域全体のコミットメント(好循環を支える体制)を構築します。地域資源を持続的に展開するため、自治体の広域連携や「伴走型」による国の支援体制を確立します(Engagement)。奇しくも頭文字を取ると「ABE(アベ)」になる。これら3段階のプロセスを繰り返して、地域外から呼び込んだ新たな富によって地域に自律的な発展をもたらさなければなりません。そのため各段階で実施する17の施策も盛り込んでいます(別表)。



「中小企業の潜在的な力によって、地域から成長国家日本を取り戻す」と訴える伊藤達也会長

17の政策を実施し地域資源を発展・再生産

- 【第一段階】
地域資源の魅力向上(プレミアム化)
(Attraction)
- 【第二段階】
内外の市場への橋渡し(消費喚起)
(Bridge)
- 【第三段階】
地域全体のコミットメント(好循環を支える体制)
(Engagement)

- ①日本版フラウンホーファー構想②プレミアム地域製品の適正評価③地域で資金を循環させる仕組み④NPOの力を活用⑤サービス産業を革新⑥商店街を「生活空間」として再生⑦「産業新陳代謝促進トータルプラン」
- ⑧「地域再興ポイント制度」の創設⑨「中小企業地域資源活用促進法」の改正⑩「ふるさとプロデューサー」の派遣⑪「観光まちづくり」の推進⑫「人の好循環」の実現⑬海外市場を獲るためのプレミアム戦略
- ⑭地域活性化の「司令塔」機能の明確化⑮地方版成長戦略の強力な推進・定期改定⑯施策の簡潔・骨太化と恒久化⑰映像型広報の徹底

——代表的な施策は。伊藤 第1段階では最初に「日本版フラウンホーファー構想」を掲げました。世界で最も競争力のあるドイツの例を参考に、新たなクラスター政策を広域で大規模に展開するものです。第2段階では、地域製品の購入にポイントを付与する「地域再興ポイント制度」の創設などを挙げています。第3段階では、省庁の縦割りを排し、地域活性化策を調整する「司令塔」機能の再構築が柱になります。産業や雇用、金融などのデータを一元化した地域版の成長戦略により、競争力強化を目指します。提言の内容を説明した際、安倍総理からは前向きで、力強いコメントをいただきました。政府与党が連携し、今回の成長戦略や「骨太の方針」の中で各施策の具体化を急ぎます。

今週の紙面

2面

政務調査会・日本経済再生本部合同会議
—「骨太の方針」「新成長戦略」など議論—
党首討論 —安全保障、憲法などで論戦—
改正国民投票法が成立 —投票権「18歳以上」に引き下げ—
航空産業小委員会
—提言「航空ビジネスを次の基幹産業へ」—

3面

農林関係合同会議
—農協・農業委員会などの改革推進について—
環境部会、環境・温暖化対策調査会合同会議
—提言「業界育成と低炭素設備普及へ」—
治安・テロ対策調査会
—2020年東京五輪に向けテロ対策について議論—

5面

がんばる日本
「世界に誇る Made In Japan」▷⑩◁
「江戸っ子1号」プロジェクトリーダー
杉野ゴム化学工業所
(東京都葛飾区)

7面

佐藤綾子のパフォーマンス学講座 ▷9◁
—相手の心に橋をかける—
座右の銘
「息子よ、未来は美しい」衆議院議員 東郷哲也

8面

ウイークリー自民
発言録